

推 進 施 策	5－1 青少年の健全育成の推進				No.		53	
事 業 名	関係機関との連携強化				担当課		社会教育課	
事 業 概 要	警察・阿波市青少年育成センター・学校・行政・地域・各事業所・ハローワークとの連携強化を図ります。 家庭や社会環境などに起因する非行・復学相談等の様々な課題を抱え自立していくことが困難な青少年の支援を行います。 子ども会・地域を見守る会・PTA・ボランティア団体との連携強化を図ります。							
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)							
	市内青少年							
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)							
環境浄化と子どもたちにとって、住みよいまちづくり、また青少年の非行防止を健全育成を図る。								
具 体 施 策 (Plan)	関係機関との連携による街頭補導や健全育成活動の実施、環境浄化活動の推進・相談活動などを積極的に推進する。							
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○警察との合同補導活動 ○通常補導活動・勤務日に応じて実施 ○切幡寺特別補導・9月・3月の2回実施 ○有害図書等の回収・書籍・雑誌類139点 DVD等映像媒体111点 その他39点 合計289点回収 ○防犯教室・一条小学校・久勝小学校・林小学校・かきはら子ども園・林放課後児童クラブ ○防犯教室・不審者対応訓練・御所小学校・八幡小学校・市場小学校 一条認定こども園・八幡放課後児童クラブ ○相談件数・61件							
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)							
	●増加		○横ばい		○減少		○かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)							
	○十分寄与する		●概ね寄与する		○あまり寄与していない		○できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)							
	○十分できている		●できている		○あまり寄与していない		○できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)							
	○十分できている		●できている		○あまり寄与していない		○できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
	4	3	3	3	B			
事 業 の 方 向 性	○ さらに重点化する ● 現状のまま継続する ○ 見直しのうえ継続する ○ 事業の縮小を検討する ○ 休止・廃止を検討する				課題や今後の方針 (Action)		登下校時のパトロールや不審者対応、各種相談活動などを通して、安全安心なまちづくりの形成に努める。	
教育委員会評価 (二次評価)	関係機関との連携を強化し、子どもたちにとって健全な環境づくりに努めてください。							

推 進 施 策	5-1 青少年の健全育成の推進				No.	54
事 業 名	環境美化活動				担当課	社会教育課
事 業 概 要	各学校区で清掃、除草、花づくりなどの活動を進めます。					
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)					
	市内青少年(小学校・中学校)					
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)					
	子どもたちにとって住みよい町づくり・美しい町づくりを目指し、青少年の健全育成・非行防止等を図る。					
具 体 施 策 (Plan)	阿波市内小・中学校の実情に沿った活動を実践する。					
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○一条小学校 (藍の栽培・藍染め体験等) ○柿原小学校 (環境整備関連等) ○御所小学校 (なかよし班ごみゼロ活動等) ○土成小学校 (総合学習(人権学習)等) ○八幡小学校 (ふれあい花づくり・菊友会との菊づくり等) ○市場小学校 (花の栽培等) ○大俣小学校 (菊作り等) ○久勝小学校 (田植え体験等) ○伊沢小学校 (花植え体験) ○林小学校 (学芸的活動等) ○吉野中学校 (アドプトプログラム) ○土成中学校 (環境整備等) ○市場中学校 (交通安全啓発運動等) ○阿波中学校 (体育祭)					
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)					
	☒ 増加		☐ 横ばい		☐ 減少	
	☐ かなり減少					
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)					
	☐ 十分寄与する		☒ 概ね寄与する		☐ あまり寄与していない	
	☐ できていない					
事 業 の 評 価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)					
	☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない	
	☐ できていない					
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)					
	☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない	
	☐ できていない					
総 合 評 価	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
	4	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する				課題や今後の方針 (Action)	各学校の活動を継続できるよう、引き続き支援していく。
教育委員会評価 (二次評価)	継続した環境美化活動を進めるとともに、青少年の健全育成に努めてください。					

推 進 施 策	5-1 青少年の健全育成の推進				No.	55
事 業 名	講演会の実施				担当課	社会教育課
事 業 概 要	青少年の豊かな人間性を育むため、市内中学校において講演会を実施します。					
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)					
	市内青少年(中学生)					
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)					
	青少年の健全育成・非行防止等を図る。					
具 体 施 策 (Plan)	市内中学生を対象とした青少年講演会を開催していたが、令和6年度から防犯グッズを配布し、防犯対策とともに防犯意識や交通安全意識を高める。					
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	小中学校に防犯啓発グッズを配布。					
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)					
	☐ 増加		☒ 横ばい		☐ 減少	
	☐ かなり減少					
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)					
	☐ 十分寄与する		☒ 概ね寄与する		☐ あまり寄与していない	
	☐ できていない					
事 業 の 評 価 (Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)					
	☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない	
	☐ できていない					
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)					
	☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない	
	☐ できていない					
総 合 評 価	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
	3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する				課題や今後の方針 (Action)	市内中学校を順番に回しながら講演会を開催していたが、開催は4年に1回なので生徒在籍中に講演会が開催されない学校があり、また、学校の人権研修と時期が重なることもあるため、講演会の開催は止めて、市内小中学校に防犯啓発グッズを配布することで防犯意識や交通安全対策を図る。
教育委員会評価 (二次評価)	青少年の健全育成につながる効果的な取組になるよう努めてください。					

推 進 施 策	5-1 青少年の健全育成の推進	No.	56		
事 業 名	地域ぐるみの健全育成運動の展開	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	地域住民の関心を高めるよう、児童生徒の非行防止意見発表、イベントの開催に努めます。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	市内青少年				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	青少年の健全育成、非行防止を図る。				
具 体 施 策 (Plan)	「少年の日」・「家族の日」の趣旨を理解するとともに、青少年健全育成のための環境づくりとして、親子ふれあい事業を実施する。				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	親子ふれあい事業 ○クリスマスリース作り 11月29日 参加者数 阿波市内小学生 15家族34人 親子で協力してぶどうのツルを巻いてリースを作り、飾り付けてオリジナルリースを作成した。				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	☐ 増加	☒ 横ばい	☐ 減少	☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	☐ 十分寄与する	☒ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	親子の絆を深めるため引き続き親子ふれあい事業を行う。	
教育委員会評価 (二次評価)	引き続き、親子で楽しめるイベントを開催するとともに、効果的な青少年健全育成事業の充実に努めてください。				

推 進 施 策	5-2 家庭の教育の向上	No.	57		
事 業 名	講演会等の実施	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	親子を対象とした講演会や各種講座の親子参加型事業を開催し、家庭教育の重要性について、意識啓発を図ります。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	市民				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	家庭教育の重要性について、浸透を図る。				
具 体 施 策 (Plan)	親子を対象とした講演会・生涯学習講座等の親子参加型の事業を推進し、体験を通じた意識啓発を図る。				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○生涯学習講座(親子講座) 親子和菓子教室 7月30日(1回) 参加人数18人 親子で天体観望会 8月23日(1回) 参加人数32人 こども茶道教室 7月~10月(8回) 参加人数128人 夏休みポスター絵画教室 7月27日(2回) 参加人数29人 クラフトバンド 7月25日(1回) 参加人数12人 ○大俣公民館自然観察会 (No. 35掲載) ○生涯学習事業 夏休み親子ふれあい木工教室 7月27日(1回) 参加人数60人				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	☐ 増加	☒ 横ばい	☐ 減少	☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	☒ 十分寄与する	☐ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	4	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	引き続き、親子体験事業を推進し、家庭教育の重要性についての意識啓発を図る。	
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、参加型の体験事業を推進し、意識啓発に努めてください。				

推 進 施 策	5-2 家庭の教育の向上	No.	58		
事 業 名	正しい生活リズムの定着	担当課	学校教育課		
事 業 概 要	子どもの生活リズムを確立するため、「早寝早起き朝ごはん運動」の定着を図ります。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	児童・生徒				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	子どもたちの健やかな成長のため、規則正しい生活習慣を身につける。				
具 体 施 策 (Plan)	各学校において、基本的生活習慣を身につける教育活動を行う。 また全学校において、生活習慣改善プロジェクトを実施し、課題を見つけ、その解消をめざす。				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	生活習慣について実態調査(歯磨き指導、就寝時刻や朝食の取り方、手洗い習慣など)を実施し、よりよい基本的生活習慣の確立のための指導を行った。生活チェックでの自己改善や参観日等を通じて、保護者の生活習慣改善の意識を高め、家庭啓発を行った。				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	☐ 増加	☒ 横ばい	☐ 減少	☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	☐ 十分寄与する	☒ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	家庭や地域ぐるみの「生活づくり・体づくり」の環境整備や保護者への啓発を強化する。	
教育委員会評価 (二次評価)	今後も家庭との連携により、規則正しい生活習慣を身に付ける取り組みを進めてください。				

推 進 施 策	5-2 家庭の教育の向上	No.	59		
事 業 名	文化やスポーツの拠点づくり	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	生涯学習講座等の開催拠点として「アエルワ」を活用し、多くの市民に交流や市民ニーズに応じた講座を実施します。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	市民				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	市民ニーズに応じた幅広い講座の開催に努める。				
具 体 施 策 (Plan)	阿波市交流防災拠点施設「アエルワ」を開催拠点とし、市民ニーズに応じた幅広い講座を開催する。				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○生涯学習講座 マジック(手品)・フラワーアレンジメント・やさしい三味線講座など24講座のうち20講座を阿波市交流防災拠点施設「アエルワ」において開催した。				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	○増加	●横ばい	○減少	○かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	○十分寄与する	●概ね寄与する	○あまり寄与していない	○できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	○十分できている	●できている	○あまり寄与していない	○できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	○十分できている	●できている	○あまり寄与していない	○できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	引き続き、生涯学習講座等の充実を図る。また、関係機関との連携に努める。	
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、関係機関との連携を深め、生涯学習講座の拡充に努めてください。				

推 進 施 策	5-2 家庭の教育の向上	No.	60		
事 業 名	家庭教育の充実	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	家族一緒にの読書運動、読み聞かせボランティアの確保を図ります。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	子ども・保護者				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	子どもと保護者が本を介して触れ合うことにより、親子の絆を深めるだけでなく家庭での教育力を高める。				
具 体 施 策 (Plan)	乳児健診時にブックスタート(絵本のプレゼント・読み聞かせ)の実施・ボランティアによる定期的なおはなし会を図書館で実施する。				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○ブックスタート 12回(阿波・市場・土成・吉野笠井) 110人 ○図書館おはなし会 阿波21回109人(うち子ども67人) 市場12回140人(うち子ども75人) 土成12回 73人(うち子ども40人) 吉野笠井12回65人(うち子ども46人)				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	○増加	●横ばい	○減少	○かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	●十分寄与する	○概ね寄与する	○あまり寄与していない	○できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	○十分できている	●できている	○あまり寄与していない	○できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	○十分できている	●できている	○あまり寄与していない	○できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	4	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	○ さらに重点化する ● 現状のまま継続する ○ 見直しのうえ継続する ○ 事業の縮小を検討する ○ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	ブックスタートを通して、絵本を開く楽しい体験とともに、家庭における読み聞かせの楽しさや読書の重要性について理解を深め、読書活動が各家庭で定着できるよう、引き続き保護者に働きかけていく。	
教育委員会評価 (二次評価)	読み聞かせボランティアの継続と、おはなし会等の充実に努めてください。				

推 進 施 策	5-3 青少年の体験・交流活動の充実	No.	61					
事 業 名	青少年の居場所づくりの推進	担当課	社会教育課					
事 業 概 要	勤労青少年ホーム、運動施設などを拠点にした活動を進めます。							
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)							
	市内青少年							
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)							
同世代や異なる世代との交流を通して、社会の一員としての社会性や自主性などを身に付けることができるようにする。								
具 体 施 策 (Plan)	勤労青少年ホーム・運動施設などを中心に青少年が気軽に集まることができる環境を整える。							
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	勤労青少年ホーム ○硬式テニス 397人 ○フットサル 172人 ○ボーリング 72人 ○ピラティス 116人 ○料理教室 64人 ○フラワーアレンジメント 15人							
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)							
	☐ 増加		☒ 横ばい		☐ 減少		☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)							
	☐ 十分寄与する		☐ 概ね寄与する		☒ あまり寄与していない		☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)							
	☐ 十分できている		☒ できている		☐ あまり寄与していない		☐ できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)							
	☐ 十分できている		☐ できている		☒ あまり寄与していない		☐ できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
3	2	3	2	B				
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☐ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☒ 休止・廃止を検討する				課題や今後の方針 (Action)	ニーズを常に把握し、利用者数の拡大に努めるが、青少年の利用者が少ないのが現状である。令和9年度に勤労青少年ホームは解散するが、活動するグループは引き続き公民館や体育施設などを利用して活動を行う予定である。		
教育委員会評価 (二次評価)	青少年の交流拠点としての機能を高めるため、公民館や、その他の社会体育施設の活用の充実に努めてください。							

推 進 施 策	5-4 青少年団体、リーダーの育成	No.	62		
事 業 名	指導者養成講座の開催	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	スポーツ少年団指導者講習会を開催します。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	スポーツ少年団指導者				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	スポーツ少年団スタートコーチ養成講習会を実施し、競技力向上や指導者の資質の向上、事故防止に繋げる。				
具 体 施 策 (Plan)	市内のスポーツ少年団指導者に対し、徳島県スポーツ少年団や阿波市スポーツ少年団が実施する養成講座や講習会を案内する。				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	○スポーツ少年団スタートコーチ養成講習会 令和7年度 オンライン講習・対面講義 受講者数は5人 令和6年度 オンライン講習・対面講義 受講者数は9人				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	○増加	●横ばい	○減少	○かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	○十分寄与する	●概ね寄与する	○あまり寄与していない	○できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	○十分できている	●できている	○あまり寄与していない	○できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	○十分できている	●できている	○あまり寄与していない	○できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	○ さらに重点化する ● 現状のまま継続する ○ 見直しのうえ継続する ○ 事業の縮小を検討する ○ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	各団体の競技力向上・指導者の資質の向上及び事故防止に努める。	
教育委員会評価 (二次評価)	スポーツ少年団の資質向上のための講座に取り組み、継続性のあるスポーツ少年団構築に努めてください。				

推 進 施 策	5-4 青少年団体、リーダーの育成	No.	63		
事 業 名	子ども会活動の充実	担当課	社会教育課		
事 業 概 要	少子化により地域の児童生徒が減少している中で、子ども会の活動を支援します。				
事 業 の 対 象	対象(誰を・何を)				
	阿波市内地域子ども会				
	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	各団体への支援をし、子ども会内での交流を深め、各団体の活性化を図る。				
具 体 施 策 (Plan)	各団体への支援をし、子ども会内での交流を深め、各団体の活性化を図る。				
令和 7 年度 事業実績状況 (Do)	阿波市内地域子ども会補助金交付 団体数 42団体 加入人数688人(合計:290,400円)(10小学校:1,384名 加入率 49.7%)				
事 業 の 評 価 (Check)	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	☐ 増加	☒ 横ばい	☐ 減少	☐ かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	☐ 十分寄与する	☒ 概ね寄与する	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
総 合 評 価	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	☐ 十分できている	☒ できている	☐ あまり寄与していない	☐ できていない	
	必要性	有効性	効率性	達成度	総合評価
3	3	3	3	B	
事 業 の 方 向 性	☐ さらに重点化する ☒ 現状のまま継続する ☐ 見直しのうえ継続する ☐ 事業の縮小を検討する ☐ 休止・廃止を検討する		課題や今後の方針 (Action)	児童の減少により団体数も減ってきているが、引き続き地域子ども会活動を支援する。	
教育委員会評価 (二次評価)	児童・生徒数が減少する状況においても、地域のニーズを十分に把握し、それを反映した子ども会活動を計画してください。				